
空の下で

正也

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

空の下で

【コード】

N1928K

【作者名】

正也

【あらすじ】

評価や感想よろしくお願いします

(前書き)

よく分からなくなっていました

僕らの頭上で
色んな色を見せる空
そんな空の下で
君は何を想っていますか？

灰色の雲が空いっぱい広がる
雨が降っている
冷たい水滴が
容赦なく降り注ぐ
君と手を繋いで
屋根のあるところへ走った
しかし君は立ち止まった
雨のなか傘もさしていないのに
君は空を眺めていたね
少し暗い空は君に何か話し掛けているの？
君は少し暗い空に何を訪ねているの？
君の横顔は遠く見つめているのが分かったよ
その視線の先は
僅かな隙間から太陽が
青空が顔を出していました
その隙間から放たれてた光は
君を照らしていました
あなたは輝いていました
まるで地上に舞い降りた天使のようでした

雲が去ったあと君は
空を眺めていたね

その横顔は何だか淋しそうでした雲一つない快晴の下で
君は何を想っていますか？

過ぎ去った雲も空の遥か彼方

あなたは遠くを見つめていました君はふと我に返ったのでしょうか
無邪気な笑顔を

ちよつと照れくさそうに

僕も我に返りました

君の視線の先には僕がいる

空ではなくて

僕がいる

でも時々、

僕も君から目を逸らして

空を見上げるよ

何か解るような気がするから

そしてまた君と

手を繋いで歩いていくよ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1928k/>

空の下で

2010年11月12日14時34分発行